※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語①	単位数	2	年次	２～４
使用教科書	新編 論理国語　（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では、論理的に「読む」力・「書く」力を身につけることをねらいとしており、自ら学習の目標を持ち、積極的に国語の力を身に着けようとする姿勢が必要です。
・講義形式・実習形式で授業をすすめます。小テストやレポート・小論文の執筆、演習・発表等を行うこともあります。
・教科書・副教材・ノート・筆記用具の他に、ChromeBook を使う場合もあります。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文章などで適切な語句を用いている。 必要な語句の量を増し、文章の中で使うことで、語感を磨き語彙を豊かにしている。 対比を示す語句や、接続表現に注目しながら文章を読み、対比関係や論理展開をとらえる助けとすることができる。 情報と情報との関係について理解を深めている。 情報を階層化して整理する方法について理解を深めている。	筆者の主張・考えを理解し、自身と関連づけて考察を深めている。 文章の内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、要旨を把握している。進路活動に必要となる書類を把握している。主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。	自ら考察を深め、学習に積極的に取り組もうとしている。 論旨を読み取ることに興味をもち、対比の関係・接続の関係・具体と抽象の関係・主張と根拠の関係・文章と資料の関係をとらえようとしている。 進路で必要とされる書類について、積極的に知ろうとしている。 情報を的確に比較・整理しながら、複数の考えを比べようとしている。小論文において、自分の主張を展開しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	1　論理と出会う ［教材］ 「論理的な人」とはどういう人か	a:語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b:[読]文章の内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。[B(1)ア] c:筆者の考えを読み取ることに興味をもち、論理的に考える力を伸ばそうとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	2　具体と抽象 ［教材］ ウサギの耳はなぜ長い？	a:情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。[(2)イ] b:[読]文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、要旨を把握している。[B(1)ア] c:共進化についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、具体と抽象の関係をとらえようとしている。	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	3　対比をとらえる ［教材］ 対話の精神	a:対比を示す語句、接続表現に注目しながら文章を読み、対比関係や論理展開をとらえる助けとしている。[(1)イ] b:[読]対比の関係に注目し、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確しながら要旨を把握している。[B(1)ア] c:筆者の考えを読み取ることに興味をもち、対比の関係をとらえようとしている。	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	第Ⅱ部3　社会に向かって ［教材］ 志望先への提出書類 志望理由書/自己推薦書	a:志望理由書や自己推薦書を書くために必要な語句の量を増し、語彙を豊かにしている。[(1)イ] b:[書]進路活動に必要となる書類の情報を収集、整理して、必要となる書類を把握している。[A(1)ア] c:進路で必要とされる書類について、積極的に知ろうとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	4　主張をつかむ ［教材］ 「考える葦」であり続ける	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。[(2)ア] b:[読]主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。[B(1)ウ] c:筆者の考えを読み取ることに興味をもち、主張と根拠の関係をとらえようとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	6　統計資料を活用する ［教材］ 若者の「海外旅行離れ」は本当か？	a:必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b:[読]文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。[B(1)イ] c:筆者の考えを読み取ることに興味をもち、文章と資料の関係をとらえようとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	7　比べて読む ［教材］紙の本はなくならない 情報化と紙の本のゆくえ 比べて読もう	a:情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。[(2)イ] b:[読]根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。[B(1)ウ] c:情報を的確に比較・整理しながら、複数の筆者の考えを比べようとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	5　論理的に書く ［教材］ 小論文①	a:根拠を明確にしながら主張を論理的に書く方法や、主張と根拠を示す接続表現について理解を深めている。[(1)ウ] b:[書]根拠とする情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。[A(1)イ] c:小論文を書くことに興味をもち、適切な根拠を示しながら、自分の主張を展開しようとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 小論文 定期考査	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 小論文 定期考査	観察(ノート・ワークシート等) 小論文

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[話／聞・書・読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　１２　)時間

・読むこと　…　(　４８　)時間